

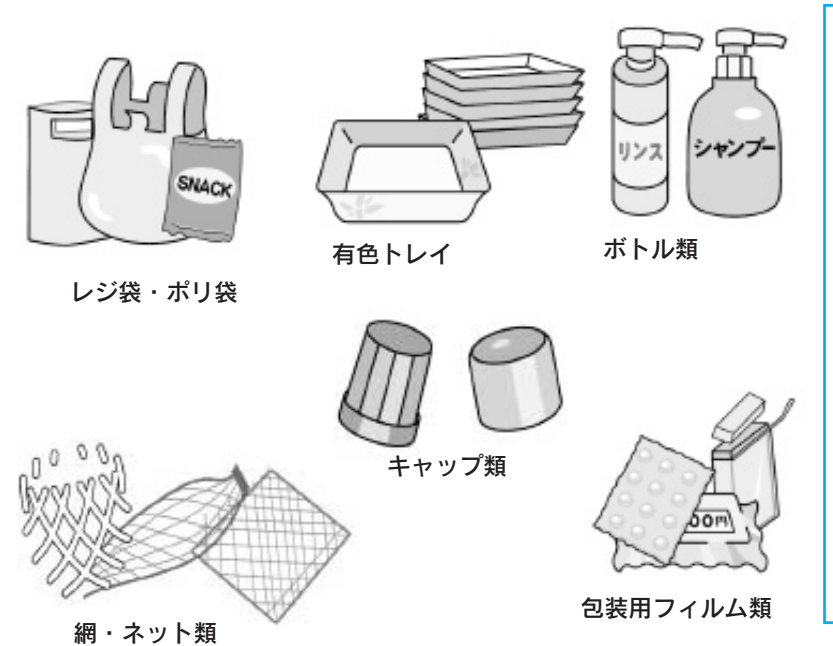
東別館東側の都市計画街路が舗装工事のため、左図のとおり通行止めとなり、東別館への進入経路が一時的に南側（仮設進入路）へ変更となります。
期間中ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

【期間】7月1日（火）～31日（木）



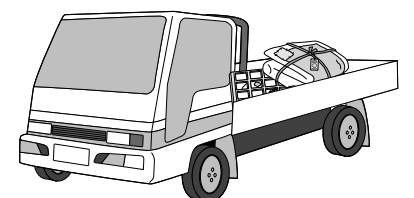
行政 Information
プラスチック製容器包装の適正な分別をお願いします
湖北広域行政事務センター業務課(☎62-7143)、環境保全課(☎65-6513)

プラスチック製容器包装（プラ）ゴミの分別が適正に行われず、フライパンや包丁、草刈り機の替刃などが混入しており、手作業を行う際に大変危険な事故が発生しました。
適正に分別されていない場合は、収集できませんので、「こぼるるーる（分別ルール）」を確認のうえ、適正な分別にご協力ください。



行政 Information
今日の日曜日の持込み日は 7月27日(日)です
湖北広域行政事務センター業務課(☎62-7143)、環境保全課(☎65-6513)

湖北広域行政事務センターでは、毎月1回日曜日(原則第4日曜日)に、家庭から排出されるゴミの持込みをクリスタルプラザ、クリーンプラントおよび伊香クリーンプラザで受け付けています。



◆受付時間(各施設とも) 8時30分～12時、13時～16時30分

市長コラム 49
至誠通天
藤井 勇治
※至誠通天 誠を尽くせば天が味方してくれること

最高齢エベレスト登頂の三浦雄一郎さん親子講演会
三浦雄一郎さんと息子・豪太さんの「親子講演」が、長浜文化芸術会館で行われました。三浦雄一郎さんは、言わずと知れたプロスキーヤーであり冒険家でもあります。エベレスト登頂は三度成功し、特に昨年5月には、あくなき夢とたゆまぬ努力で、80歳にして世界最高峰の登頂に見事に成功し、世界最高齢登頂記録を更新されたことが大きな話題となりました。
また、お父さんの果敢な挑戦をしつかりサポートされてきた豪太さんも、祖父や父、兄が有名なスキーヤーという家庭環境の中、ご自身もスキーフリースタイル競技・モーグルの選手として、リレハンメルオリンピックや長野オリンピックに出場され、現在はスキー関係の執筆活動や解説など活躍中です。
年齢や逆境を乗り越え、三浦さん親子が挑んだ二度目のエベレスト「親子同時登頂記録」は、感動、感激の実に素晴らしいドラマです。



▲街歩きを楽しむ雄一郎さんと豪太さん(右後方)

大自然を相手に命をかけた「挑戦」を果たすため、日々努力を積み重ねてこられたエピソードや、「希望」に満ちた力強い生き方と信念に、私達も大きな力と前に進む心を与えていただきました。「夢」「希望」「挑戦」の大切さに加え、「親子の絆」の素晴らしさも学ばせてもらいました。
また、三浦さん親子に、長浜の街中を見学していただきました。秀吉公が初めて築いた城下町、黒壁スクエアや北国街道沿いの商店街、慶雲館など古い街並みや美しく雄大なびわ湖などに感激された様子で、「長浜大好き」の言葉をいただき大変嬉しくなりました。ふなっしゅうなどにも興味を持たれ、「おいしそう」とニコニコ顔。三浦さん親子は大変気さくで優しい人柄でした。
短い時間ではありましたが、貴重な時間とともに過ごさせていただき、お二人の胸に秘めた次の「挑戦」も感じる事ができました。今後益々のご活躍を期待しています。

このコーナーでは、市立長浜病院のスタッフの紹介を兼ねて、「普段の生活での予防法」など生活に役立つ“健康豆知識”を紹介します。

市立病院通信 32
お元気ですか



市立長浜病院
がん看護専門看護師 山岸 美紀

がん看護の充実をめざして

地域がん診療連携拠点病院である市立長浜病院では、がんと診断されたときから、外来・病棟を通じて質の高い看護ケアが提供できるよう、「優しさ 気づき 思いやり」の理念を中心とした体制作りに取り組んでいます。

看護師は患者さんとそのご家族のより身近な存在として、医師の診療を支援するだけでなく、がんと診断された後も、よりよい生活や生き方をめざす人の日常生活の手助けを行うことも大きな役割としています。そのため、放射線治療や外来化学療法、緩和ケアについては、専門的な相談にも対応できる看護

師が配置されており、在宅療養やがんに関する種々の相談については、経験豊富な看護師が、がん相談支援センターや地域医療連携室で対応を行っています。また院内では、がんに関する様々な研修の機会があります。病棟では日々の関わりの中で、専門的な知識・技術を学び、チームで共有し、先輩と共にケアを行いながら、相手の立場に立った心に届くケアの実践をめざしています。

当院の大きな特徴は、専門的な知識や技能をもった認定・専門看護師が充実している事です。こうした看護師は院内外の研修や現場教育だけでなく、外来などでの専門的な相談対応やケア、医師からの病状説明時の心理支援などにも広く携わっています。

がん医療にはチームワークが重要です。病気の説明を聞いて不安になったとき、日常生活のことを相談したいときには、身近にいる看護師にもぜひお声かけください。

市立長浜病院
(☎68-2300(代表))